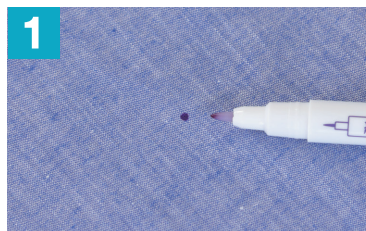
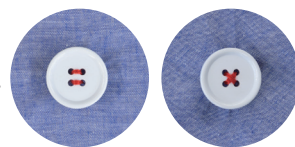


お気に入りの洋服を長く着るための「お直しの基礎」をご紹介します。

【Lesson2】4つ穴（2つ穴）ボタンの付け方

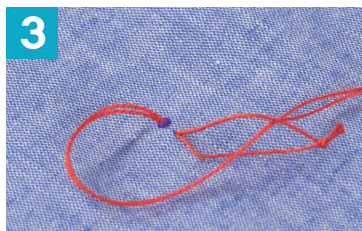
一般的な4つ穴ボタンの付け方をご紹介します。4つ穴ボタンは、糸のかけ方が2種類あります。



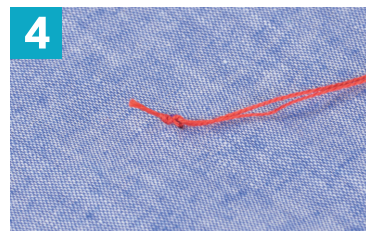
ボタン付け位置に水性チャコペンでしるしを付けます。



ボタン付け位置の布をひと針すくい、



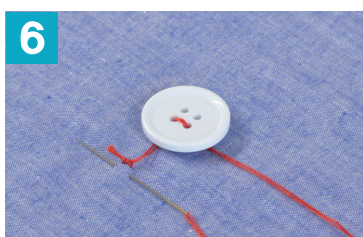
糸端の輪に針を通して糸を引きます。



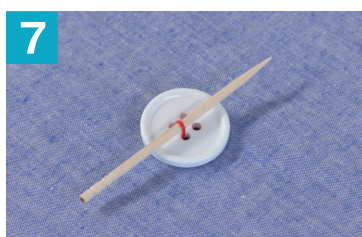
こうすることにより、玉結びをしたところがしっかり固定されます。



下側から、ボタンの穴に針を入れます。



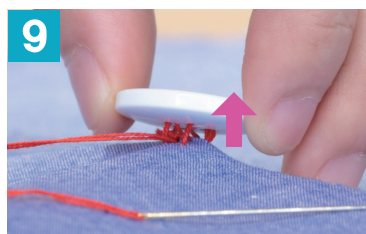
隣の穴に上から針を入れ、ボタン付け位置の布をひと針すくいます。



この時、ゆるみを作ります。つまようじを差しておくと、適度なゆるみが作れます。



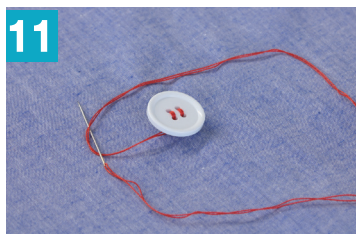
残りの穴の1つに下側から針を入れ、最後の1つの穴に上から針を入れます。5～6を1～2回繰り返します。



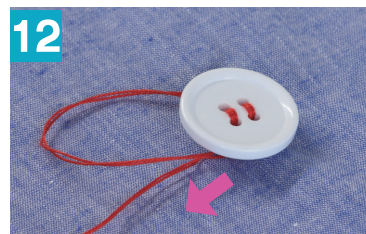
ボタン付け位置に針を出し、ボタンを持ち上げて布とボタンの間にすきまを作ります。



糸足に糸を2～3回巻き付けます。



糸で輪を作って針を通し、



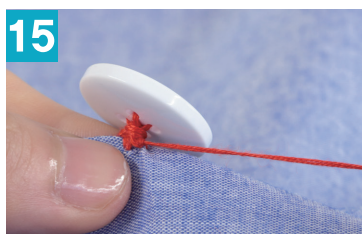
ボタンの付け根で引き締めます。



※糸を引いたところ



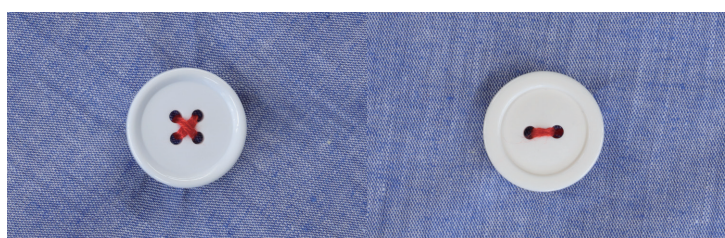
糸足に針を通して玉止めします。



もう一度、糸足に針を通して玉止めを糸足に引き込み、糸を切ります。



4つ穴ボタン付けができました。



【例】4つ穴ボタン付け
(糸をクロスにする)

【例】2つ穴ボタン付け